PLAN INTERNATIONAL

せんせいと おはなししたい。



ラオスにおける「少数民族の就学前教育支援プロジェクト」

ラオガーム郡の約4割の村には幼稚園がないため、子どもたちは就学前教育を受けることができません。さらに少数民族の子どもたちにとってラオス語は母国語ではないため、小学校入学後ラオス語で行われる授業についていけず、それが小学1年生での退学につながっています。就学前教育施設の建設とともに幼稚園のない村での語学教育支援を通じて、小学校への進学をサポートします。



一口 100 万円プロジェクト

幼い子どもたちの学びを応援してください！

一口 100 万円で個人もしくはグループでご支援いただくプロジェクトです。

ご支援いただくと……
- 活動地域をご訪問いただけます。
- お名前の記念プレートを設置します。
- 税制上の優遇措置（寄付金控除）を受けられます。

◀ 詳細は裏面をご覧ください。 募集期間：2021.4/1（木）～ 6/30（水）



ラオスにおける「少数民族の就学前教育支援プロジェクト」



ラオスには 49 の民族が存在し、母国語がラオス語である言語グループとそうでないグループとの間で経済格差があります。施設や人材などの不足から就学前教育の就学率は 61%※1にとどまり、ラオス語が母国語ではない少数民族の子どもたちの就学率はさらにそれよりも低い数字になっています。小学校の授業がラオス語で行われるため、入学前にラオス語を学べなかった少数民族の子どもたちは、学習に困難を抱え、小学校に入学しても 1 年生で中途退学をしてしまうケースがあります。

※1 Annual School Census, National Education Management Information System (EMIS) 2019-2020

●プロジェクトの実施地域



●活動期間	2021年9月～2022年8月（予定）
●実施地域	サラワン県
●主な活動内容	・就学前教育施設、男女別トイレ、手洗い場の建設 ・就学前教育施設用備品、教材、玩具、外遊び用遊具の支給 ・夏休み期間の就学準備コースの実施 ・小学校教師と幼稚園教師の能力強化 ・就学前教育施設建設の建設管理および維持管理トレーニング
●対象者	幼稚園児180人（3～5歳）および幼稚園教師、小学校教師ほか
●予算	1,500万円





幼稚園がないため、小学校の教室を借りて、授業を受ける幼稚園児

このプロジェクトは持続可能な開発目標（SDG s）の目標 4（質の高い教育をみんなに）と目標 5（ジェンダー平等を実現しよう）に貢献します。



プロジェクト担当者からのメッセージ

ドングタ（サラワン県現地事務所）



日常的に少数民族の言語を使用する少数民族の子どもたちは、小学校に入ってから言葉の壁にぶつかります。特に幼稚園に通っていない子どもにとっては、入学前に就学準備をすることがとても重要です。皆さまからのご支援をお待ちしています。

これまでの参加者の声

●自分がお金を出したことで遠い国の人が喜んでくれて、何物にも代えがたい満足感がありました。

●60歳の退職の記念に、子どもたちが喜んでくれる結果を短期間で実現させ、形に残る支援ができました。



小学校のトイレ。幼稚園児もこのトイレを借りている。

ご関心のある方は、ご連絡ください。あたたかいご支援をお待ちしております。

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22 サンタワーズセンタービル 11F
「一口 100 万円プロジェクト」担当　Mobile：080-7739-3298　TEL：03-5481-7100
E-mail： hello@plan-international.jp